

平成28年第2回江差町議会臨時会資料

資料1：地方創生加速化交付金実施事業の内容

…P 1

地方創生加速化交付金実施事業の内容

<まちづくり推進課>

<単独事業>

1 “古くて新しいまち江差” 観光振興（地域DMO）事業

■事業費 55,578千円

■事業の内容

- ・推進体制の整備（人件費・事務費等） 11,660千円
- ・地域ブランド化推進（モニターツアー・マーケティング調査・江差ブランド化支援等） 14,500千円
- ・他市町連携（えさし同名自治体連携・近隣市町連携等） 1,348千円
- ・空き家空き店舗調査事業（移住定住促進） 6,070千円
- ・観光インフォメーションセンター整備事業（開陽丸管理棟改修） 22,000千円

<広域連携事業>

1 海・山・川！障がい者が満喫するバリアフリーレジャーと地域づくりの相互連携事業

■事業費 19,628千円

■事業の内容

- ・人材育成事業（介助スタッフ配置・研修等） 6,578千円
- ・実証点検事業（電動カート・アシスト付き自転車・モニターツアー等） 4,050千円
- ・港湾センタートイレ改修 9,000千円

2 檜山管内7町と東京都特別区との連携事業

■事業費 8,342千円

■事業の内容

- ・負担金（檜山広域行政組合：モニターツアー・食と観光フェア・プロモーションビデオ作成・多言語化パンフレット作成等）
- ・事務費（旅費・役務費）

3 日本で最も美しい村づくり推進事業

■事業費 400千円

■事業の内容

- ・日本で最も美しい村北海道連携会議負担金

地方創生加速化交付金への申請事業

《単独事業分》

“古くて新しいまち江差” 観光振興（地域DMO）事業

戦略をもって観光まちづくりを推進していくためには
まずは地域が一体となり観光をマネジメントしていく体制づくりが急務



観光まちづくり推進DMOの設立へ

地域一体の魅力的な観光地域づくり
戦略に基づく一元的な情報発信・プロモーション

着地型観光ビジネスを推進し、地域に新たなしごとを創出する

《広域連携事業分》

檜山管内7町と東京都特別区（大田区）との連携事業
※事務局：北海道上ノ国町

北海道檜山管内7町が一体となり、東京都特別区（大田区）と連携を図り、物産交流・人的交流を進めながら、マーケティング戦略を作成し、交流人口の拡大、移住・定住の促進を図る。

海・山・川！！ 障がい者が満喫するバリアフリーと地域づくりの相互連携事業
※事務局：北海道檜山振興局

北海道檜山振興局と檜山管内7町が連携し、障がい者をはじめ、高齢者や子育て世帯などが安心して観光を満喫できるよう観光バリアフリー化を促進。

日本で最も美しい村づくり推進事業
※事務局：北海道美瑛町

日本の農産漁村の景観や環境・文化を守り、地域資源を生かしながら美しい村としての自立をめざすNPO法人「日本で最も美しい村」連合に加盟する道内8市町村が連携し、カギロックを活用したグループを構築し交流人口を拡大。

広域連携の推進

《他町村との個別の連携》

北海道奥尻町との連携事業

航路で結ばれている奥尻町との連携を強化し、着地型観光に向けた戦略づくり

北海道枝幸町との連携事業

「えさし」という同名自治体として連携し対決企画等を交えながら観光PR